

決済動向

— 平成11年10月 —

平成11年12月10日

信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

10月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは1.9万件（前年比-11.2%）、金額ベースでは136.4兆円（前年比-23.9%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は123.9兆円（前年比-24.0%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は5.8兆円（前年比-30.1%）となった。

10月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで2.3千件（前年比-56.4%）、金額ベースで6.8兆円（前年比-62.8%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで6.3千件（前年比+95.4%）、金額ベースで34.4兆円（前年比+83.5%）となった。

10月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで156.6万件（前年比+10.5%）、金額ベースで6.0兆円（前年比+1.5%）となった。

10月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高5.8兆円（前年比-12.5%）、支払高6.6兆円（前年比-10.4%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、10月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは29.0万枚

（前年比-2.1%）、金額ベースでは3.1兆円（前年比-15.4%）となった。

10月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは448.4万件（前年比+11.0%）、金額ベースでは8.2兆円（前年比-0.4%）となった。

10月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.0万件（前年比-14.1%）、金額ベースでは26.4兆円（前年比-43.4%）となった。

3. その他

10月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は3.9万契約（前年比-34.4%）、月末の建玉数量は127.4万契約（前年比-22.2%）となった。

10月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、324.5万件（前年比+9.0%）となった。

（注）本資料は、本号をもちまして掲載を取り止めることと致します。本資料に掲載されている計数につきましては、今後とも「主要経済指標 国内 2. 決済」をご参照下さい。